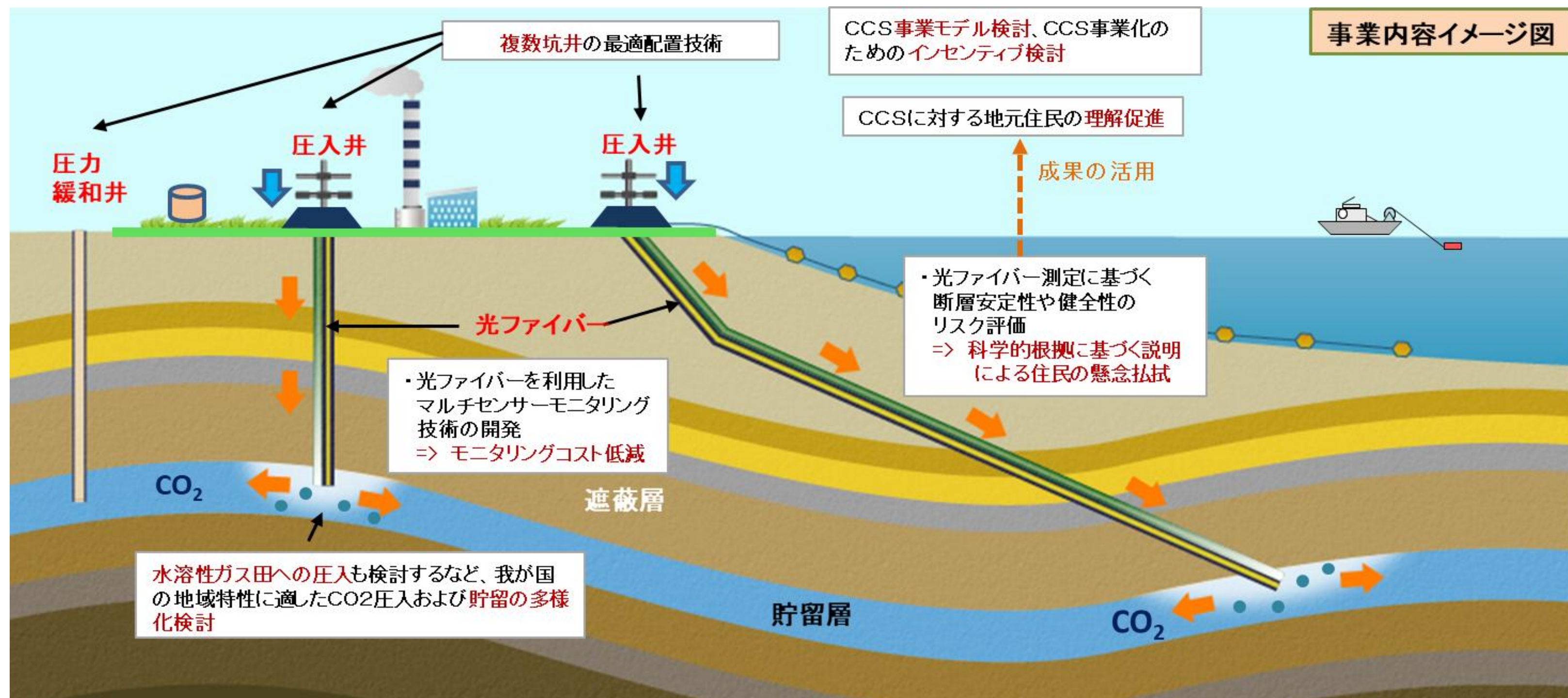


事業概要

安全かつ経済的な実用化規模のCO₂地中貯留技術を確立するとともに、日本のC C S技術の海外展開、新産業創生の基盤作りを行う。大規模CO₂圧入貯留に係る安全管理技術の確立、大規模貯留層への有効圧入・利用技術の確立、およびC C Sの普及に向けた環境整備を進める。



国内外サイトにおける大規模CO₂圧入・貯留に係る安全管理技術の実用化検討

- ・光ファイバーを利用したマルチセンサーモニタリング技術の開発
- ・光ファイバー測定に基づく断層の水理的・力学的モデリング、ジオメカニクス解析による断層安定性や健全性のリスク評価

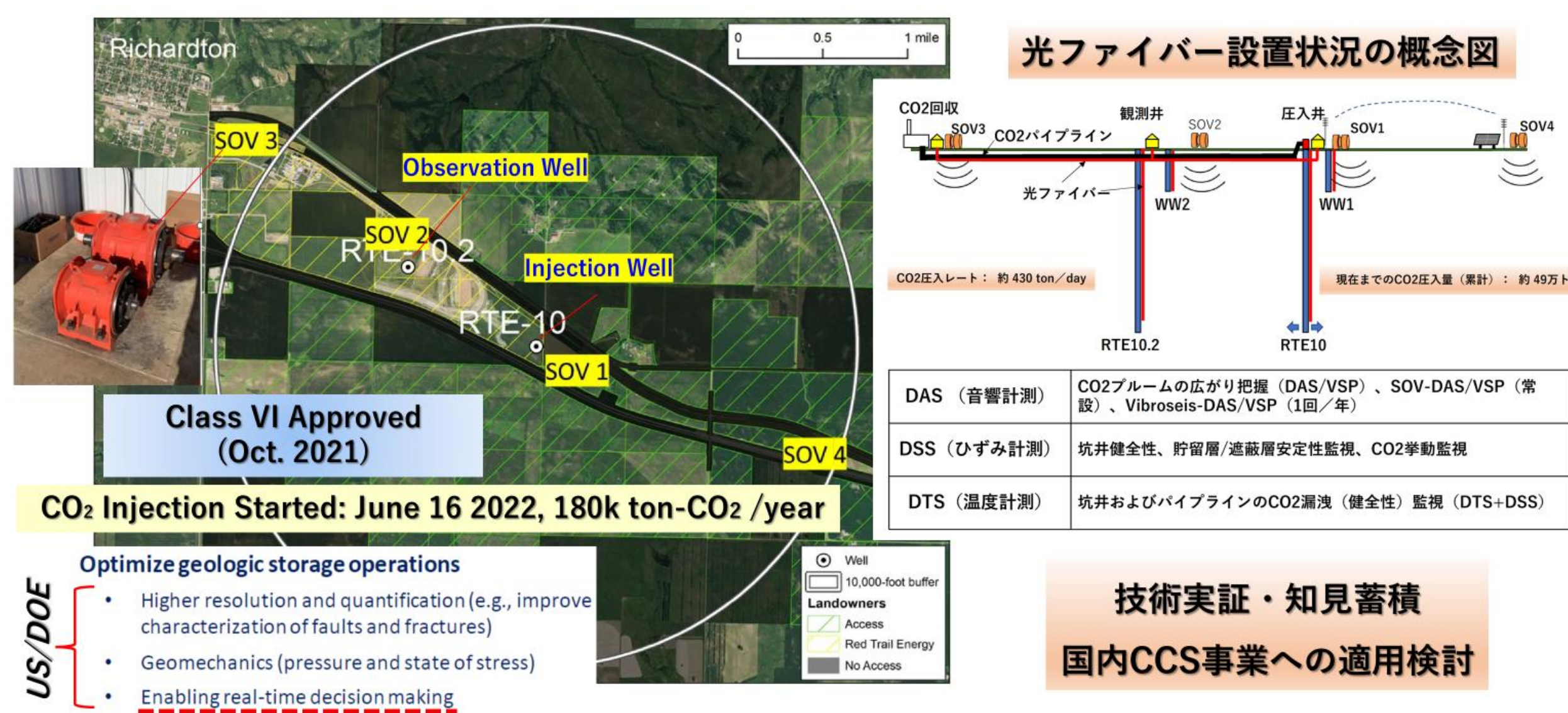
国内外プロジェクト事例を活用した大規模貯留層の有効圧入・利用技術の実用化検討や事業コスト評価

- ・複数坑井間の水理特性評価および坑井の最適配置
- ・我が国の地域特性に適したCO₂圧入および貯留の多様化検討
- ・大規模・多様なC C S事業モデル検討、C C S事業コスト評価方法の確立及びC C S事業化のためのインセンティブ検討

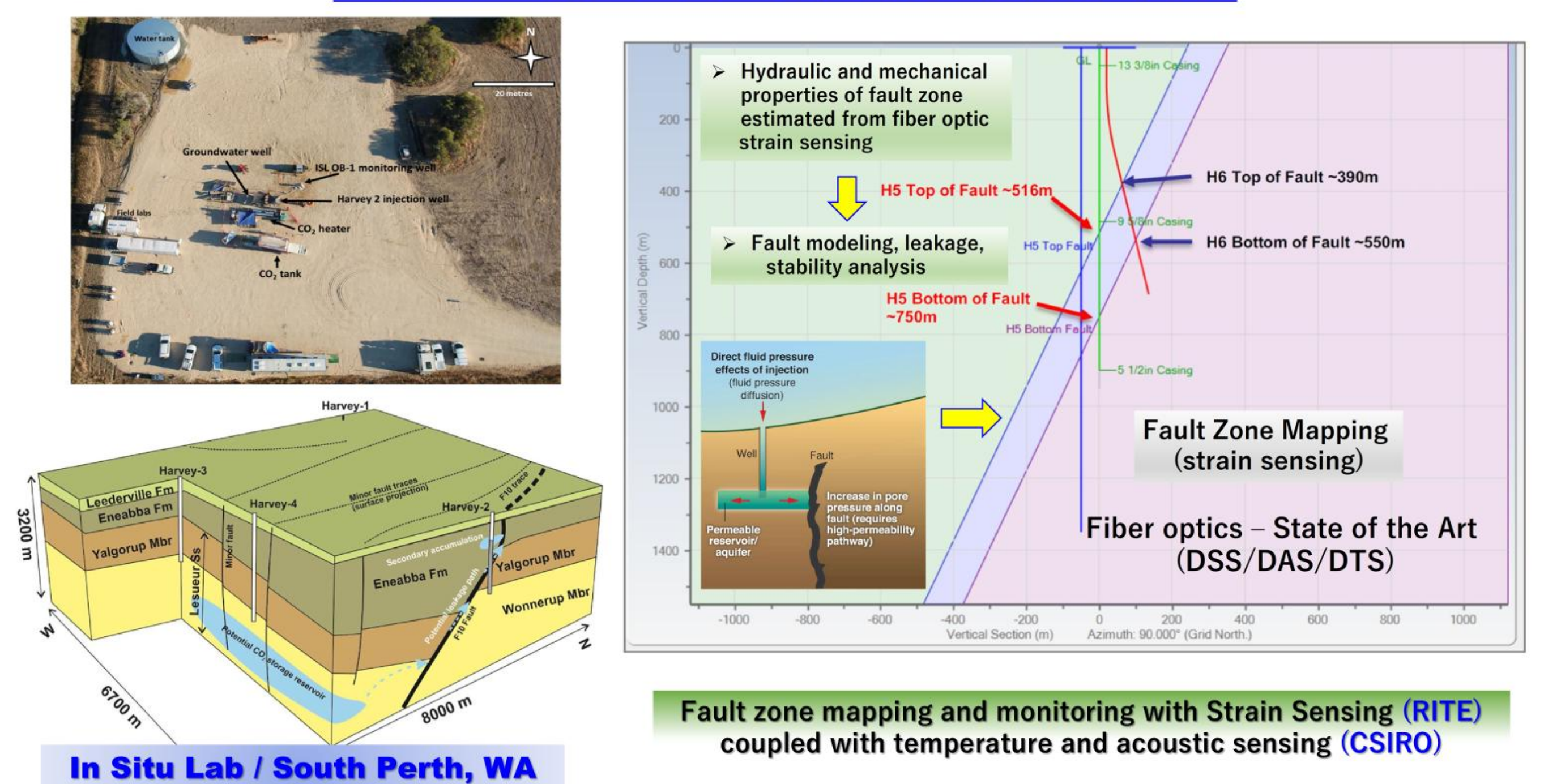
C C S技術の社会実装に向けての普及条件の整備

- ・C C Sに対する地元住民の理解促進
- ・C C Sに対する国民の理解促進、C C S技術事例集の更新
- ・政府間のC C U S協力に即した海外機関との技術連携、国際標準化との整合や日本独自のC C S技術の海外展開など

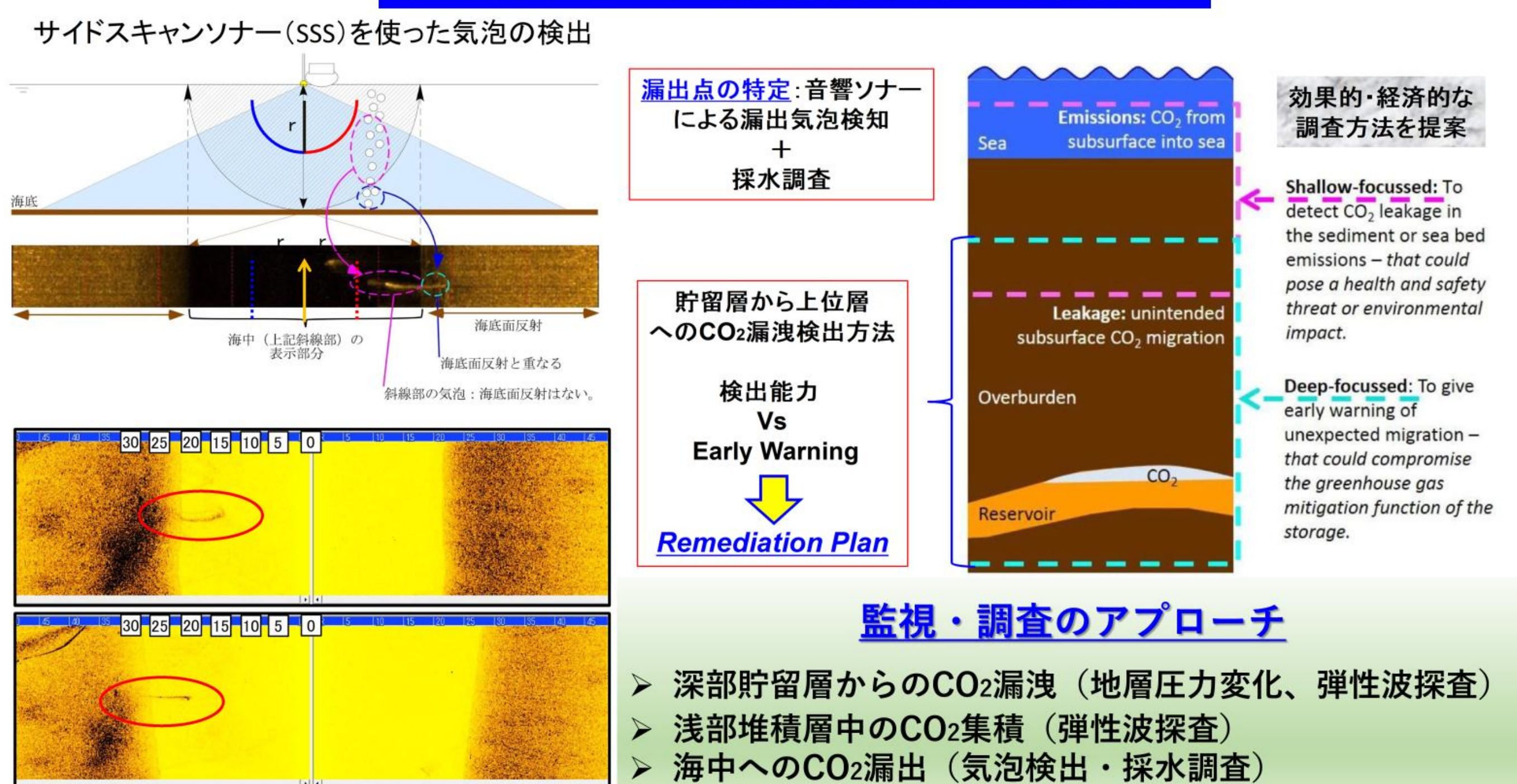
米国North Dakotaサイトの光ファイバーマルチセンシング技術実証試験



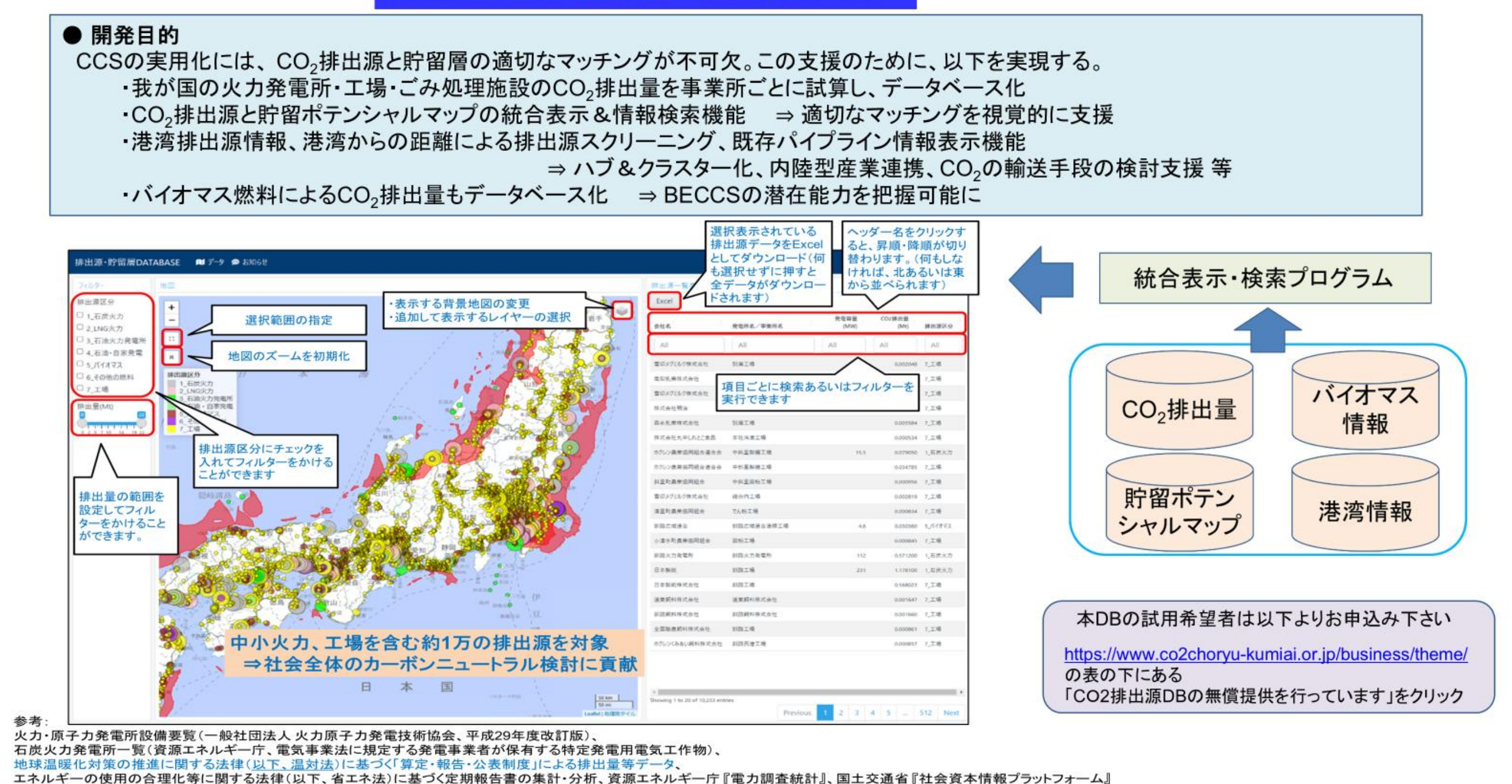
豪州Perth南部サイトの断層安定性評価実証試験



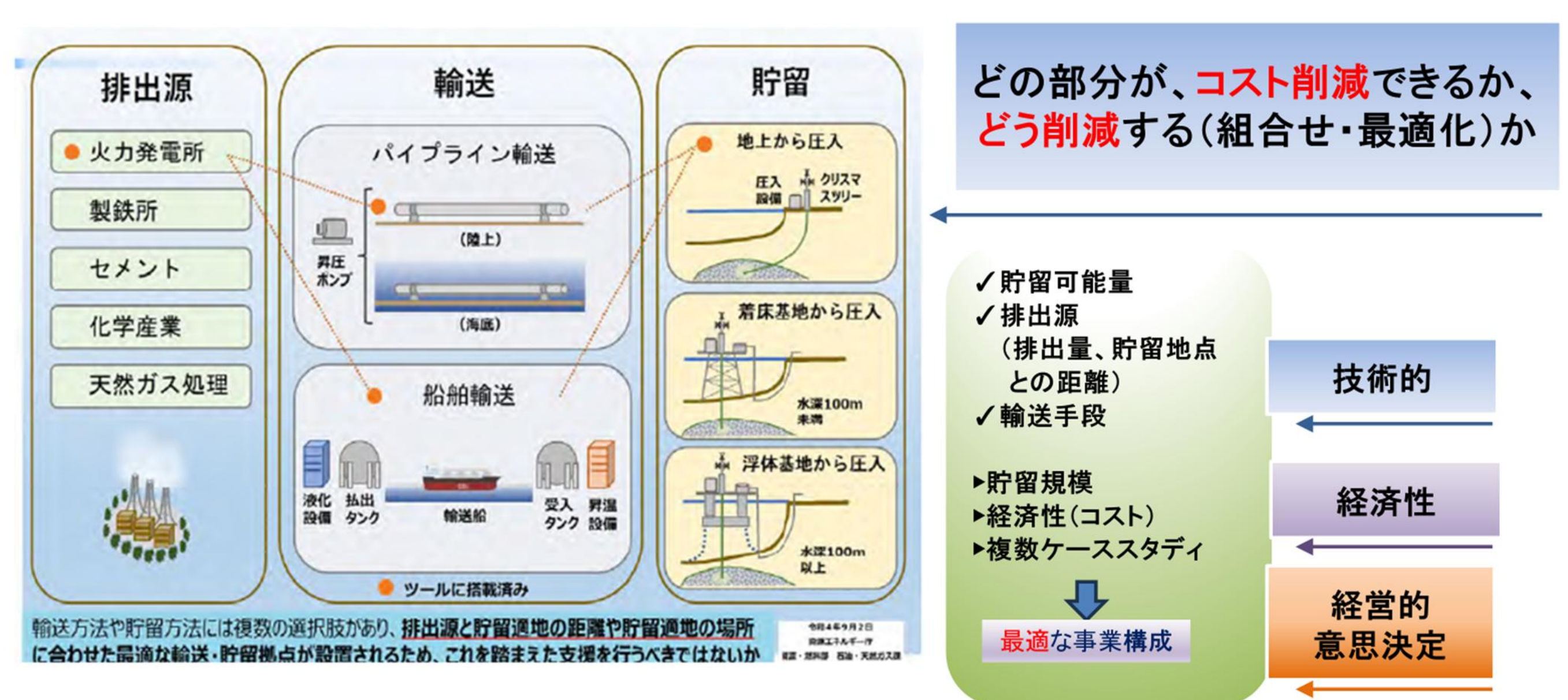
海底面からのCO₂漏出検出：気泡の音波探査



排出源DBの概要（公開済み） 一事業構成の最適化に向けてー



CCS事業コスト試算ツールの作成



CO₂地中貯留技術事例集の概要

